

具志川東中学校（GH）だより

第8号

2019年7月12日（金）

発行者：校長 玉城 祥



校長の玉城祥です。

今年度、子どもたちの活躍状況や学校の様子、校長の想い等をお伝えする目的で、学校だよりを発行いたします。お読み頂ければ幸いです。よろしくお祈りいたします。

☆

県民一斉行動うるま市民総決起大会！

7月5日（金）、うるま市民芸術劇場において、うるま市長も参加のもと、令和元年度「青少年の深夜はいかい防止」「未成年者飲酒防止」県民一斉行動うるま市民総決起大会が行われました。その中で、本校3年生の新城孝介さんが、うるま市内の中学生代表として、大勢の参加者の前で堂々と意見発表を行いました。下記にその発表内容を紹介します。

「未成年者の飲酒や喫煙」

3年 新城孝介

皆さんは、思うようにいかずに心が不安定になったり、ストレスがあるときどのように気持ちを切り替えていますか。僕は定期テストの前や、宿題、提出物の期限が迫っているときにストレスを感じてイライラすることがあります。このようなストレスは、中高生ならば誰にでもあることではないでしょうか。

この日頃のストレスから、少しでも楽になるための悪い解決策が、飲酒や喫煙などではないかと思います。テストや宿題など、勉強をすることは、将来、自分の目標を叶えるために必要なことではありますが、ときには気が重く、その苦しさから解放されたくになります。もしかすると、その苦しさを少しの時間忘れることができるという軽い気持ちから僕たち中高生が飲酒や喫煙に手を出してしまうことがあるのかもしれない。

しかし、未成年である中高生が飲酒や喫煙をすることで、成長期を迎えている僕たちの身体に加わる負担はとて大きくなると思います。しかも、その負担は身体だけではなく

精神に与える影響も大きく、アルコール依存症など、将来生活に関わるような病になる可能性があります。そうすると、今の学校生活を送るのが困難になるだけではなく、将来やりたいことが出来なくなったり、なりたい職業に就くことができなくなります。

そのような事態ならないためにも、正しい方法でストレスを解決する一つの案として、僕は部活を挙げたいと思います。なぜなら、部活をすることで日頃のストレスを発散できたり、チームメイトと一緒にいることで、心が落ち着くと思うからです。他にも自分の好きな事や趣味に取り組む中で、自分自身と向き合う時間を作ったり、友人や信頼のおける大人に話を聞いてもらうのも、いい方法ではないかと思います。

僕たち中学生は、勉強や部活などで忙しい時期です。僕も今、中学3年生で、受験という大きな壁がありますが、そのストレスと正しく向き合い、自分が叶えたい夢や目標に向かって頑張っていきたいと思います。

僕には医師になるという夢があります。その夢を叶えるために、悪い方向に進まず、自分の夢に向かって一生懸命歩み続けていきたいです。



会場：うるま市民芸術劇場 響ホール

具志川東中学校（GH）だより